

曲がり極少なく、作業能率抜群、長期多収型品種!

(カネコ育成)

インゲン

いちず

Pole Beans, Ichizu (品種名 いちず)

つるあり いちず

(品種名 いちず)

病害に強く、
長期どりができる
細長丸莢の
つるありインゲン

つるあり いちずグリーン

(品種名 いちずグリーン)

莢色の濃い、スリムな
つるありインゲン

※いちずインゲンの兄弟品種です。

カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

曲がりが極少なく、作業能率抜群、長期多収型品種!

つるあり (カネコ育成) インゲン

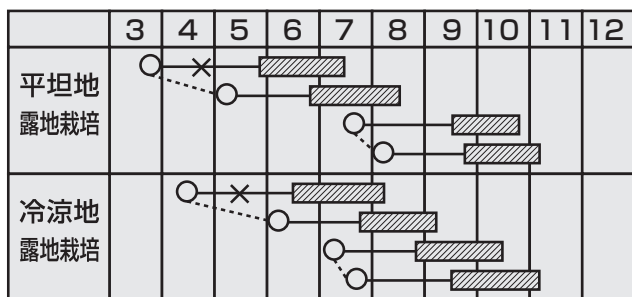
いちず

Pole Beans, Ichizu (品種名 いちず)

●特 性●

- (1)ケンタッキーワンダーに比べ節間が短く、側枝の発生が多いです。収穫は4~5日早い超多収品種です。
- (2)葉はケンタッキーワンダーより小さく、淡緑色をしています。さび病や葉焼症に強く、株持ちが良いので、長期栽培ができます。
- (3)莢長は18~20cm位で、曲がりがなく美しい形状をしています。
- (4)長期間にわたって安定した収量が得られ、春作から抑制まで幅広く栽培できます。
- (5)曲がり莢は非常に少ないので、出荷の手間が大幅に省力できます。また、調理しやすく、業務加工用にも喜ばれます。

●栽培作型●



○播種期 × 定植期 — 生育期 〰 収穫期

●栽培要点●

(1)定植

元肥は、10a当たり成分で各20~26kgとします。元肥には緩効性肥料を主体として施します。ベッドは早めに作り、マルチを張り地温を高めておきます。定植苗の大きさは本葉3.5枚のものを 사용합니다。

- ・長期栽培 株間 60cm 畝間 250cm前後
- ・短期栽培 株間 50cm 畝間 200~250cm

(2)整枝方法

インゲンは発生した枝の葉えきに花芽を着けるため、枝数が収量を大きく左右させます。「いちず」は親蔓から出る子蔓、さらに子蔓から出る孫蔓の発生が旺盛なため、早くから多くの花芽を着けます。そのため、下段4節までは子蔓を除去し、それより上から出てくる子蔓は一切欠かずに伸ばします。その後、収穫期間中でも中・上位節に

分枝が進み、花が咲いてきます。その時、株元などに出てくる細くて弱い蔓は適宜処理します。

ケンタッキーワンダーなどは、子蔓の発生を促すために親蔓を中段で摘芯しますが、「いちず」はアーチ支柱の上まで摘芯しません。

(3)摘葉

子蔓の発生が早いので生育初期から葉数が多く、過繁茂になりやすいので、古葉や病葉はほとんど摘んでいきます。

(4)追肥

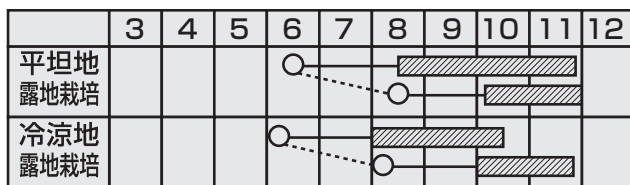
1回目の追肥は、開花始めの頃に行います。その後は草勢が衰えないように行います。曲がった莢などが発生してきたら肥料切れですので、追肥を行ってください。

いちずグリーン (いちずの兄弟品種)

●特 性●

- (1)草勢強く、側枝の発生がよい多収型品種です。
- (2)葉は濃緑で、さび病や葉焼症に強いです。また立枯病に強いので株持ちがよく、長期どりができます。
- (3)莢長は18~20cm位で、スリムな美しい丸莢をしています。
- (4)露地用の品種で、特に抑制栽培の作型に最適です。
- (5)スリムな丸莢で、ゆで上がりは緑が濃くて美しく、食味がよいです。

●栽培作型●



「いちず」と「いちずグリーン」の違い

「いちず」は初期から子蔓の動きがよいのに比べて、「いちずグリーン」は親蔓の伸びが早い品種です。蔓の動きが違いますので、栽培上「いちずグリーン」は中段で親蔓を摘んで子蔓の発生を促進させたほうが、初期収量を上げることができます。莢色は「いちずグリーン」のほうが濃く、莢の長さは同じ位です。播種期で「いちずグリーン」は高温期の抑制の作型に向きます。

取扱店

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
会員番号 10001号